

まいばらごーよんつうしん

# 米原54通信

第31号

2018.1.10

台湾修学旅行 旅のこころを詠む 総集編 20171114-17

・青い空 高く見上げる101 ・台湾の お茶はとてとても  
おいしいな ・台湾の 人も気候も あたたかい ・疲

れてて 面白い俳句 作れない ・新店で いろんな人と 絡めたよ ・台湾は 場所も心も ぼかぼかだ ・交流会 初対面でも 大騒ぎ  
・誕生日 予想もしない ハプニング 旅先で祝われ なんとうれしい ・台湾の 新店高生 くせがつよい ・旅おわり 寒さ感じる に  
ほんこく ・台湾の 思いで全部 宝物 ・台湾で たくさん歩いて 楽しんで ひざは痛いけど もっといたい ・伝わらず 知恵を絞って  
もう一度 ・コミュカが なくてほんとに トエプーチ・台湾人 普通に日本語 しゃべるやん? ・夜の街 この世のすべての色がある ・  
台湾で 友情はぐくむ いとよろし・新店で モテていたのは 美男美女 ・台湾での 写真がいっぱい しあわせだ ・米高は 私服が一  
日 悲しいな ・卓球部 BS 中に ガチ卓球 ・九份で 階段で急すぎて 落ちかける ・日本語を 聞くと心が 落ち着くな ・雨予報  
みごとに変わり 天気よし ・不甲斐なさ もっと英語を 頑張ろう ・交流会 英語わからず 四苦八苦 勉強するぞと 心に誓う ・台  
湾で みなと楽しい 思い出つくり ・ガイドさん 気さくな人柄 笑顔咲く・台湾に 言葉にできない めくもりが ・いざいかん! 街  
並み落ち着く 日本かな? ・こうさんが 天国直行 爆買いへ ・さよならを 刻んだ記憶 いろあせず ・兵隊さん 真似するおばさ  
ん 对不起 ・淡水で メガネなくして 大変だ ・土産店 置いてあるもの ほぼ同じ ・初めての 海外旅行 たくさんの 思い出でき  
て 大満足 ・昼食の 謎のフルーツ いとをかし ・真夜中に 電話で呼ばれ 胸痛む ・B&S 意外な一面 見られたよ ・交流会 ラ  
イン交換 チョー愉快 ・お呼び出し 寝ぼけてすぐに 二度寝する ・シンディーと 写真をとれたよ うれしんでいー ・何時でも も  
ったいないを 忘れずに 台湾料理 完食したり ・胸を打つ 台湾で嗅いだ 茶の香り ・台湾で 数年ぶりの 恋をした ・色々な 思  
い出ができた 修学旅行 仲間との絆 より深められた ・101 上からの眺め 超絶景 ・台湾で 爆買い爆食い 爆爆爆 ・コウさん  
の 最後の言葉 達者でな ・いちまるいち 展望台まで 40秒 耳がギンギン 痛かったです ・英語でも 苦手すぎて 聞きとれず ・  
台湾の 匂いが独特 鼻が死す ・サングラス 5班おじさん 最高です ・思い出に 残る楽しさ 良い気分 ・博物院 とても小さい 白  
菜や ・初海外 初めは不安が 山積みで 帰りは思い出 溢れてる ・ありがとう 台湾最高 大好きなり ♡ ・夜市では 誰でも目  
につく臭豆腐 ・僕の胃を みたしていっぱい ショウロウンパウ ・眠い時 おはようと言う ガイドさん ・台湾の すべてに謝辞 あり  
がとう ♡ ・台湾の 初日に今すぐ 戻りたい ・最終日 帰りたくないの 連呼だよ ・新店交流 思った以上の 盛り上がり ・帰  
ったら まずは白米 食むとす ・九份で 皆カメラをたずさえて ジブリ映画の 趣を知る ・通るたび 気になっていた トイザラス  
・異文化に 驚き魅せられた 四日間 ・台湾人 フレンドリーで 接しやすい ・愛してる 5組5班のノリのよさ 楽しい思い出 あり  
がとう:) ・楽しめた いつもと違う バタバタも またいつの日か 我想去台湾 ・台湾の 気温と記憶 いとあつき ・旅の末 感  
じ得たもの 無限大 ・朝ごはん メニューはいつも ハッシュドポテト ・九份で 前髪かき上げ 坊になる ・赤ちょうちん きれいな  
やけい きゅうふんにて ・五七五 何もおもわず ときすぎぬ ・台湾の いたるところで 八角臭 ・夕食の 八角香る 角煮かな  
・小籠包 作ってみると 難しい ・夕暮れと ちょうちん誘う 神隠し ・君と行く 六人旅の 終わるころ 過ぎ行く時を ただ皆惜し  
む ・台湾で 生物を食べ サルモネラ ・バスの中 極めに極めた 对不起(トエイ プー チー) ・お母さま 爆買いしちゃって 對  
不起(トエイ プー チー) ・生まれれば あつという間の 四日間 楽しさ一瞬 思い出一生 ・台北の 空気に触れた その瞬間 思い  
出すのは 故郷の夏かな ・身にしみる 人と気温の あたたかさ・独特な 匂いにやられ みかんゼリー ・念願の 白菜が見れました 伊  
藤先生。 ・台湾は 愛が優しい 国だった ・八角を 食べられたことが 大発覚! ・台湾で 人の優しさ 触れられた 思い出いっ  
ぱい 修学旅行 ・コンビニに 群がる群がる 米高生 ・台湾で 一番たべたの カップ麺・台湾飯 予想以上に 何のその ・台湾で  
はやった言葉は 对不起(トエイ プー チー) ・想像を 大きく越えた 修学旅行 ・台湾の 料理がけっこう 気に入った ・小籠包  
かじると出てくる 肉の汁 ・腹一杯 みんなでまわす 台湾飯 ・不安 それがいっしか 幸せに ・四日間 白いご飯が 食べたいな ・  
食べ物が 安くておいしい うれしいな ・オオタチョフ きゅうりと写真は うまくとれない(字余り) ・オオタとヒロタ 撮って撮(取  
られた 修学旅行(字余り) ・台湾で 恋をしたのは ガイドさん ・大きさに あつとうされた 101です ・熱帯で 異国の美女に  
恋をする ・交流会 レベルの違い ありすぎ ・長旅の 余韻に浸る 帰り道 ・猫空の 美味しかった 烏龍茶 ・台湾の 高校生は 無  
邪気だな ・病気さえ 忘れるほどの 旅行かな ・台北で 食べたご飯は まあまだ ・帰り際 体にしみる 秋の夜 ・難しい 交流  
会の 英会話 ・動けぬは いつも通りか 忠烈祠 ・底なしの 元気をもった タイワニーズ ・ウーロン茶 飲まされすぎて もうか  
んぺん ・パスポート 見つからなくて ザイナーリー(どこですか?) ・味は良い 台湾料理 量多い ・小籠包 牛肉麺に 担々麺 ・  
台湾から 帰ってこれば 受験生 ・九份の 買い損なった ティーカップ ・台湾は 暑さ厳しい 日本の夏 ・台湾で 文化と歴史 身  
に刻む ・台湾の 熱さにのけぞる 我が心 ・謝辞 また行きたいな 台湾に ・日本とは 違う漢字 興味津々 ・歴史的 建物全て 目  
立つ色 ・大きいな 言葉の壁 近いな 人との距離 ・箸忘れ カップ麺が 食べられない フロントへ走り バーで借りる ・カップ麺  
食べたい上村 箸忘れ 人から借りて 難を逃れる ・台湾の 生徒はみんな ハイテンション 空前絶後の 驚きだった ・猫空の すば  
らしき景色 感動もの 異文化感じる 台湾のお茶 ・きれいだな ドロスが行った 九份へ 行けたの幸せ また行きたいな ・台湾に  
ずっとそのまま 居たかった 気分はまさに 逆ホームシック ・初台湾 行って良かった 楽しかった しかしやっぱり 日本が一番 ・  
リケジョの 胃袋の中 ブラックホール ・帰ったら 部活・勉強 楽しみなりけり ・台湾人 テンション高く 疲れたよ ・旅行中 み

やげに追われ 自分泣く ・八角の破格違いの臭いかな ・台湾人 そんなに急いで どこ行くの? ・盛り上がる 絆を深める交流会 刹那の時間 永遠の思い出 ・淡水の 巨大アイスで ふと気づく まさかおれって 知覚過敏!? ・101 内でも外でも 別世界 ・日本国 やっぱここが MYHOME ・台湾の 臭いはきついが 慣れちった ・ハイタッチ 楽しい思い出 つまっていた ・帰国イヤ 台湾満喫 楽しすぎ ・空を飛び 雲海渡り 異国の地 ・台湾で 小籠包を 食べたよね ・ひとときの 異文化交流 愉快なり ・野柳での 心に残る 自然の美 ・どうしても 我慢できない 台湾臭 ・帰る場所 いつも同じだ 家みたい ・思い出と 寂しき残る 帰りのバス ・ちようちんと 土産が並ぶ 夜の街 ・気がついた 人よりまゆげが うすいこと ・誕生日 スタ連される しょーやくん ・台湾の 空気の湿度 高すぎる ・台湾は 臭いがくさいが よきところ ・バスの中 みんな爆睡 夢の中 ・歩みより 寄せる風は 暑き情 知るべきものは こうばしいかな ・暑かった 帰って来たら 寒かった ・異国の地 郷里の味 思い出す ・異国の地 時が過ぎれば 自国の地 ・食文化 夜市で感じる 文化の違い ・たいわんで たべたりょうりは びみでした ・台湾と 日本の時差は 1時間 ・台湾の 屋台の臭いは 臭すぎる ・この度は 部屋移動して すいません。 ・旅先の 暑さで脱いだ 学生服 ・修学旅行 勉強地獄の アメとムチ ・今すぐに 白いお米を食べたいな ・新店の ノリに圧倒 疲労感 ・台湾で 3組愛が 倍増した! ・何かもう すごいつか かれた 秋の声 ・台湾人 元気ハツラツ 秋の声 ・肉の臭いが すごいどくとく 秋の声 ・台湾へ 行けば忘れられぬ 旅の日々 ・台湾で できた思い出 永遠に ・初台湾 食事や文化 驚いた ・マンゴーが 食えると期待 していたが 出てきたものの 味莖わかめ ・交流会 歓声あびた 私たち 異文化交流 いい思い出だ ・初めての 料理環境 経験し いろいろ学べて 恐縮です ・柿食へば 鐘が 鳴るなり 法隆寺 ・小籠包 マンゴープリン 焼き餃子 ・台湾の 店員が皆 キレてゐた。 ・小籠包 口に溶け込む 肉の味 ・台湾の いろいろ知れた 修学旅行 ・台湾の 小籠包が うまかった ・台湾で 思い出作った 四日間 ・台湾で 楽しかった 修学旅行 ・い かんせん 飯がきつくて 仕方がない ・台湾の 笑みある時間 この流れ 良い感じで 修学旅行 ・深坂より 急な角度の九份を 千尋 になって ゆばあば訪れ ・台湾は とっても楽しい 台湾で ・台湾の 思い出いっぱい ありがとう ・台湾は 仲間とまわる 台湾だ ・受験前 最後の旅行 大満足 あとはひたすら 受験地獄 ・台湾は 仲間といっしょ 台湾だ ・見つからず 走り続けた ホテル内 ・台湾の 人の心は 温かい ・晩秋や 異文化にふれ 夏気分 ・台湾で 買い物したり 楽しけり ・台湾の 小籠包は 美味でした ・ 4日間 思い出いっぱい 台湾Love♥ ・台湾に 行ってみたいな もう一度 ・八角の 香り迎える 台湾へ ・楽しみに していた

三日 露と消ゆ ・台湾の 風にふかれて トロピカル ・台湾 one わんワン<sup>ワン</sup>犬1 TA☆I☆WA☆N☆WA☆N ・サングラス つけて夜道を 練り歩く ・九份の 夜空に光る 赤ちようちん ・初台湾 とっても満喫 謝謝だ (´▽`) ・小籠包 冷めていたけど うまかった ・食事後の お口直しに カップ麺 ・楽しくたくさん学ぶことができた旅 ・BS研 サングラスして 西門町 食べて笑って 楽しすぎ たな ・遊ぼうと そう意気込んで 寝落ちする ・英語力 なくても伝える ハートでね ・台湾で すごくモテるが あと二日 ・恋愛の 厳しさ語る ばばとおる ・ホテル住み 3日目こえて 里恋し ・味付けで 世界の広さを 思い知る ・新感覚 八角嗅覚 味覚△(さんかく) ・はや四日 過ぎる日たまる写真(え) よき思ひ出かな ・旅終えて 「いつも」へ戻る ひとときに 思い出しゆく 人とのふ れあい ・またこれか 料理につきもの あのにおい ・淡水で ソフトクリーム 長すぎる ・臭豆腐 夜市八角 胡椒餅 ・ひかれゆく 私の心 もやしかな ・センさんの 不意の告白 白昼に 上がる口角 常習犯 ・はじけ出す 肉汁と恋と もやりんと ・台湾に 住んで みたいと 思ったが 料理にシナモン ありえない ・隠しても 隠しきれない もやし感 にやけを添えて 召し上がれ ・台湾の あれ もこれも くさすぎた ・意外にも 言語の壁は 高くない ・2日目の 昼飯やたら うまかった ・未知の街 無限に湧き出る 好奇心 ・とりあえず 日本に帰れて 一安心 ・台湾人 心がみんな 寛大だ ・台湾の 料理は全部 同じ味 ・台湾の 女の子たち 可愛すぎ ・肉汁と 流れしたたる 恋心 ・台湾の 料理より朝の バイキング ・ドッキリで こらえる僕と 沈む君 ・一番の おいしいものは 即 席麺 ・先生の ホテルのセンス いとをかし ・ミルクキーじゃ ないけど恋しい ママの味 ・臭豆腐 食べたら口が 終口臭 ・はやす ぎて なにがなんだか わからない ・ホテルにて まともな会話 できてない ・浮遊感に酔い 油と糖を得た ・ラーメンを すすって あふれ 出た涙 雑な母国語 心病み病み ・四日間 荷物いっぱい 胸いっぱい ・たいわんの ホテルがとても よかったね ・あたたか い 歓迎とても嬉しくて 幸せな気持ち なれました ・笑顔がね あふれる時間 いっぱいで 忘れることない 全部の時間 ・眠ったら 一日終わる さみしくて 2時まで起きてた ベッドの上 ・2組にね なれてよかった なぜならね 素敵なお友達 いっぱいだから ・ま ち続け ようやく訪問 台湾へ 旅の思い出は クラス愛にあり ・帰りたい はやくうちに 帰りたい ・台湾の秋空のもと 高らかに

響きわたるや若人の声 ・再会を 夢見て励む 情熱の 彼等と競う 明日に備えて ・交流会 必死に覚えた 「初<sup>ツ</sup>次<sup>ツ</sup>見<sup>チェン</sup>面<sup>ミエン</sup>」 ・ 出国の 見本を示そと意気込むも 3たび鳴り響く ブザーの音 ・次々と 台湾料理 出る度に 笑顔で完食 うちの女子たち ・旅行前 4日間すべて 雨予報が 暑い日差し 南国台湾 ・帰り道 瞳閉じれば 甦る 睡魔に勝る クラスの笑顔 ・半年の 言語学習 試す 時 生徒の気持ち 少し理解す・フレーズを 覚えてみたり したけれど 国際言語 笑顔と笑顔 ・新しき 言葉を学ぶ 喜びを 思い出 したり 見つけ出したり ・夜市にて のんびり過ごす リラックマ バスケゲームで <sup>もみじ</sup>紅葉の国へ ・小籠包 つゆのうまさに 舌つづみ 大事にしたい 円卓の園 ・制服で 海外引率 助かった ・部屋確認 廻りし部屋の 整然と 清純敦厚 台湾に咲く ・曇りのち 晴れ のち晴れのち <sup>あっぱ</sup>天晴れだ わが旅行団 南国に行く ・困ったぞ 頭をどこに置こうかな 1つのベッドに4つの枕 ・空港で 手を振る美

人ガイドさん 目で追う6組男子たち ・謝<sup>しいえ</sup>謝<sup>しいえ</sup> みんなありがとう 出国審査をかけぬけて飛ぶ!